

## K 中間子の稀崩壊探索実験の現状と展望

Friday, 22 December 2023 17:30 (40 minutes)

K 中間子を用いた実験として、稀崩壊事象である  $K \rightarrow \pi \nu \nu$  の精密測定を通じた新物理の探索が欧州と日本で進められている。この崩壊では s クォークが d クォークにフレーバーを変える中性カレントによって遷移する。標準理論の枠内では小林益川行列の特異な構造により遷移確率が抑えられる上、理論的な不定性が小さいために、新物理の探索に有益なモードとなっている。本公演では、現在進行中の CERN の NA62 実験と J-PARC の KOTO 実験の成果とこれらの将来実験の展望について議論を行う。

**Presenter:** 公志, 塩見 (KEK)